

平成 21 年 1 月 30 日

各 位

中央三井トラスト・ホールディングス株式会社
(コード番号 8309 東証第一部)

平成 21 年 3 月期第 3 四半期の有価証券評価損に関するお知らせ

当社の子会社である中央三井信託銀行株式会社において、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、回復する可能性があるものと認められないものについて、平成 21 年 3 月期第 3 四半期に減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

平成 21 年 3 月期第 3 四半期の有価証券評価損の総額

(A) 中央三井信託銀行における平成 21 年 3 月期第 3 四半期の有価証券評価損の総額 (第 3 四半期累計と第 2 四半期累計との差額)	402 億円
(B) 平成 20 年 3 月期の連結純資産額 (A/B×100)	10,192 億円 (3.9%)
(C) 平成 20 年 3 月期の連結経常利益額 (A/C×100)	1,253 億円 (32.0%)
(D) 平成 20 年 3 月期の連結当期純利益額 (A/D×100)	718 億円 (56.0%)

(注1) 上記 (A) の金額を平成 21 年 3 月期第 3 四半期において経常費用として計上しております (第 3 四半期累計では 564 億円)。

(注2) 平成 21 年 3 月期の通期の業績予想につきましては、本日発表の「平成 21 年 3 月期連結業績予想の修正について」をご参照下さい。

(注3) なお、四半期会計期間末における有価証券の減損処理にあたっては四半期洗替え法を採用しているため、平成 21 年 3 月期末においては、有価証券評価損の計上額が変動する場合があります。

以 上

本資料に掲載されている決算・業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の決算等は、決算確定時点まで、様々な要因により変動する可能性があります。